



## 『知らない恥をかく 世界の大問題1～15』

池上彰

角川新書(2009/11/1～2024/6/10：続刊予定)

1,056円(第15巻)

### 2025年の新たな時代を迎えるにあたって

2024年を終え、世界では様々な問題が続いています。来年2025年にはアメリカでドナルド・トランプ氏が再び大統領に就任する予定となっており、これが世界情勢にどのような影響を及ぼすのか、多くの注目を集めています。このような不安定な時代において、経営者やビジネスリーダーにとって、世界の動きを正確に把握し、その背景を理解することは、ますます重要なスキルとなっています。

ここで、国際問題をわかりやすく、楽しく学ぶ方法として、池上彰氏の『知らない恥をかく世界の大問題』シリーズをご紹介します。このシリーズは2009年の初刊行以来、リーマン・ショックやアラブの春、米中対立、ウクライナ戦争、新型コロナウイルスのパンデミックといった現代史の転換点を取り上げ、多くの読者に支持されています。それぞれの問題について、単なる出来事の説明に留まらず、その背景や各国の思惑、さらにはこれからの動向まで解説しています。例えば、ウクライナ戦争やイスラエルとパレスチナの紛争についても詳細に触れられており、これらの問題を通じて現代世界が抱える緊張や不安定さを理解することができます。

このシリーズの特徴は、池上氏の親しみやすい解説スタイルです。複雑な国際問題を誰にでもわかりやすい言葉で解説し、その背景にある歴史的要因や文化的文脈にも触れることで、単なる知識の習得にとどまらず、読者の「考える力」を育む内容となっています。例えば、パレスチナ問題では、イスラエルとハマスの対立だけでなく、それが周辺国や大国にどのような影響を与えるのかについても説明されています。こうした情報により、ニュースの断片的な報道だけでは見えない全体像を掴むことが可能になります。

さらに、このシリーズは時事的なテーマだけでなく、経営者にとっても実践的な洞察を提供します。グローバル経済の動向や国際的な政治情勢が企業活動にどのような影響を与えるのかを理解することで、より効果的なビジネス戦略を構築するためのヒントを得ることができます。また、日本国内の政治や社会問題についても取り上げており、国内外の視点を統合して考える力を養うことができます。このように、シリーズは「ニュースの教養本」として、日々のニュースを深く理解するためのツールとなります。

経営者やリーダーとして、世界情勢を正確に把握し、社会の動きを見極める力は、今後さらに重要になることでしょう。『知らない恥をかく世界の大問題』シリーズは、その第一歩となる学びを提供してくれる内容です。この本を通じて国際的な視野を広げ、変化する時代に対応するための知識と洞察を身につけることができます。

2025年という新たな時代に備え、ぜひこのシリーズを手にとってみてください。世界の大問題を深く、楽しく学ぶ絶好の機会となるでしょう。今こそ、行動を起こす時です。時代の波に乗り遅れないためにも、早めの準備を進めていきましょう！